

より良い有田市をめざして ～前例を前提としない～



しまひろお

先月、私は出張が多く移動に新幹線を何度か利用しました。日本の新幹線は、高い技術力による高速鉄道として、世界に誇れるものです。『「出来ない」と言うより、「出来る」と言う方がやさしい』これは、新幹線を開発された島秀雄氏のことばです。何千何百とある方法論のすべてを出来ないと証明するよりも、出来る方法を一つだけ証明すれば良いからです。

10月から各地区で「まちづくり懇談会」を開催しました。総勢約500名の方々にご参加をいただき、私からは、新しい市民会館や図書館、また現在整備を進めている子育て世代活動支援センターに関する概要、地方創生による取組や国道42号有田海南道路整備の進捗状況、防災対策への取組、教育環境の充実や学力の向上、

市立病院の現状や高齢者福祉などについての報告を行いました。そして、市民の方からは、有田川の環境整備や防災対策に関する要望をはじめ、新ごみ処理施設の建設や道路整備に関するものなど多岐にわたるご質問やご意見を賜りました。

行政課題は、その時々により色々あります。会議でも、前例を前提としないで協議をしていると、予定の時間を大きく超過してしまうことがよくあります。前例を変えするためには時間と労力を要しますが、私は皆様からのご意見やご提言にも真摯に向き合い、より良いまちづくりのためのイノベーションに繋げていきたいと考えています。

早いもので今年もあと一月となりました。今年に出来ることは来年に持ち越さないようラストスパートしたいと思います。

有田市長 望月 良男

有田市子育て世代活動支援センターの 愛称を募集します！

旧有田市図書館跡地を利用し、子育て世代の親子や地域の人たちが交流できる場所として、有田市子育て世代活動支援センターを平成30年4月よりオープンします。

募集期間 12月1日(金)～12月28日(木)

応募資格 どなたでも応募できます。

応募方法 愛称(ふりがな)・愛称の意図(命名の理由)・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢(高校生以下の場合は学校名と学年)を記入し、郵送、またはEメールで福祉課へお願いします。

※Eメールの件名は「有田市子育て世代活動支援センター愛称」としてください。

※応募者1人につき1点に限ります。

※応募要領などは福祉課にあります。(市ホームページからもダウンロード可)

申・問 福祉課 子ども係「愛称募集」担当(内線376)

Eメール:kodomo@city.arida.lg.jp



<イメージ>



交流エリア



遊び場エリア

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

より良い広報づくりのため、皆様のご意見ご要望を秘書広報課へお寄せください。



この広報紙は地球環境保護のために、再生紙と植物油インキを使用しています。